

クリエイター・企業の皆様へ SAPPOROは儲かる、 のか!?

クリエイターが理想とする会社とは?
札幌でのコンテンツビジネス成立の条件は?
コンテンツ産業は札幌に根付くのか?

ICCのアドバイザー：竹内宏彰氏をプロジェクトリーダーに、
世界的なアーティスト<第1回>村上隆氏、<第2回>押井守氏(予定)
等)をゲストに交え、クリエイターと企業が真剣に取り組む
産業創造のためのプロジェクトがスタートします。

*参加企業：メディア、アニメーション、IT企業、映像会社 etc.
*道内外クリエイター、プロダクション、学生 etc.

guest: **TAKASHI MURAKAMI** (村上隆)



Photo by Koichiro Matsui

SAPPORO次世代コンテンツ産業創造プロジェクト 第1回プロジェクト会議

主催：インタークロス・クリエイティブ・センター

mission 1 ~SAPPOROにコンテンツビジネスを根付かせる~

1日目ー 問題提起 + シンポジウム

12/18sat

13:00~16:00 場所：プリンスホテル国際館パミール

2日目ー ビジョンの提案+ワークショップ

12/19sun

13:00~17:30 場所：インタークロス・クリエイティブ・センター(ICC)

本気でSAPPOROを最強の創造基地に!

Project mission:

ICCは過去10年間多くの優秀なクリエイターを札幌に輩出してきた。しかし、彼らのビジネスをより発展させるような会社・産業が札幌に生まれているとは言い難い。今後新たな10年のビジョンとして、クリエイティブ・ビジネスに特化したプロジェクトをICCのアドバイザーの提案で行うとともに、**クリエイターと企業が共同で作りあげ、具体的な産業誘致・人材誘致、新会社の設立**など、札幌へのクリエイティブ産業の集積を可視化し、創造していくためのプロジェクトです。まずは講演・シンポジウムとクリエイター向けのワークショップをmission-1として行います。

参加方法

■ 申し込み：<http://tinyurl.com/24l7ngk>



■ 参加：無料(抽選) 限定100名(18日) / 限定30名(19日)

■ 対象：クリエイター・企業・投資家・教育機関・学生

■ 〆切：12月15日〆切

■ 当選発表：当選者には12/15までにメールで通知致します。

● **ゲスト：村上隆** (アーティスト)

● **パネラーゲスト：伊藤隆介** (映像作家・大学教授)

● **プロジェクトリーダー：竹内宏彰** (プロデューサー)

● **司会進行：久保俊哉** (ICCチーフコーディネーター)

問い合わせ：info@icc-jp.com 池田・岡田

インタークロス・クリエイティブ・センター

■ SAPPORO次世代コンテンツ産業創造プロジェクト について:

(目的) : 世界に向けた新しいコンテンツ産業を札幌に創造することを目的とする。

(対象) : クリエイター、メディア、企業、教育関係者、学生など

(概要) : 今後3~4年間で3フェーズに分けて、新産業創造に向けた「調査研究」、「企画開発」、「産業誘致育成」を実施。初年度となる今年、第1回-2010年12月、第2回-2011年1月(ゲスト: 押井守)、第3回-2011年3月(音楽プロデューサー)を予定。「世界の第一線で活躍している各界の著名ゲスト」の方を招いて、基調講演、シンポジウムを実施して、そのビジョンや成功体験を元にアイデア・ディスカッションを重ねプロジェクトの達成に繋がります。

第1回プロジェクト会議 12月18日(土)~19日(日)

■12月18日(土) 1日目: 問題提起: 基調講演+シンポジウム

13:00~13:30 プロジェクト概要説明

13:30~14:30 基調講演 > ゲスト: 村上隆(アーティスト)

14:45~16:00 シンポジウム > パネラー: 村上隆、伊藤隆介、竹内宏彰、司会: 久保俊哉

- 場所: プリンスホテル国際館パミール 札幌市中央区南2条西11丁目 TEL:011-241-1111

■12月19日(日) 2日目: ディスカッション+ビジョンの提案

13:00~14:00 ディスカッション(参加クリエイター、プロジェクトリーダー竹内氏他) 予定

14:15~17:30 各クリエイターのビジョンの発表

- 場所: インタークロス・クリエイティブ・センター (ICC) 札幌市豊平区豊平1条12丁目1-12

●ゲスト: 村上隆 (Artist) :

1962年東京生まれ。アーティスト。有限会社カイカイキキ代表。

現在、2010年のフランス、ヴェルサイユ宮殿での個展で展覧会中止嘆願書を天皇陛下や菅首相に送りつけられるような騒動を起こす、お騒がせなアーティスト。2008年、米国TIME誌が選ぶ、最も影響力のある人物100名に選ばれる。

細田守「SUPERFLAT MONOGRAM」(村上隆作品) / 長濱博史「コオリユクオト」(國方真秀未作品) / 村上隆「カイカイ&キキ」、「Six♡Princess」他、短編ムービーを年に数本づつ制作。

アニメへの愛は深く痛い。愛の結晶の長編アニメーションムービーの完成が待たれる。

●パネラー: 伊藤隆介 (映像作家) :

1963年札幌市生まれ。北海道教育大学准教授。インタークロス・クリエイティブ・センター(ICC)アドバイザー。東京造形大学デザイン学科在学中より「村雨ケンジ」名義でマンガ、アニメ評論を多数執筆、コミック雑誌の編集も手掛ける。

シカゴ美術館付属美術大学修士課程修了。映像作家、現代美術作家として活動、特に実験映画「Plate」シリーズ(1999~)は、国内外の映画祭などで多数上映されている。札幌ではインデペンデント映画の普及も行っている。

●プロジェクト・リーダー: 竹内 宏彰 (プロデューサー)

(株)シンク取締役エグゼクティブプロデューサー、(株)ブルズ・アイ取締役、京都造形芸術大学・金沢工業大学客員教授。インタークロス・クリエイティブ・センター(ICC)アドバイザー。1960年山梨県生まれ。慶應義塾大学卒業後、(株)集英社週刊ヤングジャンプ編集を務め、1984年に(株)シンクを設立。1998年に伊藤忠商事やADKの出資で(株)コミックス・ウェブ社を設立し、早期黒字化を達成、2005年にMBOを実施するなど事業経験も豊富。ハリウッド作品「マトリックス」のアニメ版「アニマトリックス」を手掛ける一方、新海誠監督「ほしのこえ」など、個人クリエイターを数多く輩出。2009年には東京都との共同による「動画革命東京」プロジェクトにより、宇木敦哉監督「センコロール」PICOGRAPH「テイルエンダーズ」など、札幌発のクリエイターをメジャーデビューさせる。